



かあにし

川西高等特別支援学校
学校だより 第33号
令和5年12月8日

「心ひとつに全員合奏！」

音楽主任 黒岩 夏美

今年度の音楽発表は、「響け！川西太鼓」「リトルマーメイド」の2本立てで演奏しました。すてきな演奏を皆さんにお届けしようと、7月から練習に取り組んできました。十分な練習時間を確保できない期間もありましたが、生徒たちは昼休みに太鼓の自主練習をしたり、全員で何度も何度も音を重ねる練習をしたりしてきました。その成長ぶりは本当に素晴らしかったです。自分のペースで音を出しているだけでは合奏は成立しません。目指したのは、周りの音をよく聞き、自分のタイミングを見極め、自信をもって、そして楽しんで演奏すること。演奏するみんなの心がひとつになり、聴いてくださる皆さんの心に響く合奏ができていたとしたら、大成功です。たくさんの温かい拍手をありがとうございました。



「個性ひかる作品」

美術主任 横山めぐみ

今年度は小体育館に美術作品、全校アート作品、総合的な探究の時間に学んだことをまとめたポスター等を展示しました。美術の作品は、スチレンボードをへらやペットボトルの蓋、フォークなどで凹ませ、版を重ねて刷ったスチレンボード版画、みんなの作品が集まって大きな壁面になった「マス目壁画」、「縄文のまち十日町」にちなんで制作したオリジナルの土偶等を展示しました。ステージ発表では、スチレンボード版画について生徒一人一人が自分の思いを紹介することができました。また、感想を語り合いながら作品を鑑賞することで、作品のよさを味わうことができたと思います。ご参観いただき、ありがとうございました。



「最後を飾ったよさこいソーラン」

体育ソーラン担当 大矢 仁

エンディングは3年生全員と1・2年生の有志によるよさこいソーランでした。北の海の荒々しさと漁師さんたちの力強さをイメージし、ダイナミックに踊ることを目指して練習を繰り返しました。最初はタイミングが合わないこともありましたが、次第にみんなの心と動きが合うようになり、当日は最高の踊りができました。ご来場の皆様、大きなかけ声で踊りを盛り上げていただきありがとうございました。



「大盛況でした。ご協力ありがとうございました」

クラフト班担当 中沢 誠

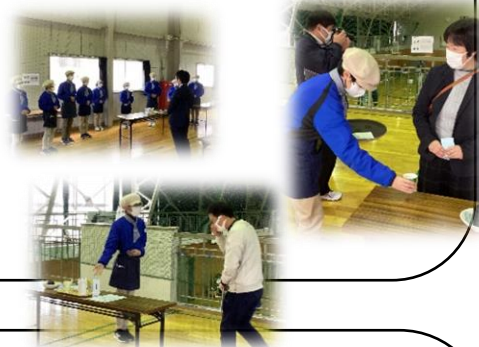
コーヒーや紅茶のテトラパックの製品販売と紅茶のパック詰め体験を行いました。購入していただくお客様から喜んでいただける、お客様のお役に立てる製品づくりを目指し、班員みんなで協力しながら気持ちを込めた仕事を心掛け当日に備えました。当日は、たくさんのお客様を笑顔でお迎えし、「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」などの声かけを明るく元気に行うことができました。また、紅茶のパック詰め体験にも多くの方にお越しいただき、製造過程を知っていただきました。大盛況な販売、体験活動となり、お客様とのふれあいを通し、生徒は日頃の学習の成果を実感することができました。ご協力ありがとうございました。



「復活！立ち飲みカフェ River West」

カフェ・バックヤード班担当 大野 雅也

今年度より本格的に復活した、生徒による接客サービスの提供はいかがでしたでしょうか。多くのお客様を元気な接客でお迎えし、質の高いサービスを提供することを目指して練習に励んで参りました。現在のメンバーは、全員が昨年度までの感染症対策を講じた形式（インスタント飲料の提供）での接客しか経験が無く、今回初めて熱々の飲み物をお出しすることができました。普段練習しているカフェスタイルに近い形式で実施できたことは、生徒たちにとって日頃の練習の成果を感じ、この先への意欲を益々高めていく経験となったと感じています。ご来店いただきまして、本当にありがとうございました。



「体験活動へのご参加ありがとうございました」

清掃・介護班担当 峯村 淳

清掃・介護班では、昨年と同様に職業技能検定の種目である「自在ぼうき」「ダスタークロス」の体験活動を行いました。2学期は、こうした種目についていろいろな方々に教える機会があり、その都度どのように説明したらよいかについて試行錯誤を繰り返し、わかりやすく伝えられるように何度も改善を重ねてきました。説明が伝わらなかった場合も想定し、こんなときはどうするかを臨機応変に対応できるように練習しました。当日は予想を上回る多くの方々に体験に来ていただき、生徒たちも練習の成果を発揮できたと思っています。ご参加いただいた保護者の方々、地域の方々、ありがとうございました。



3年修学旅行 『思い出 ～仲間・絆・いざ金沢へ～』

3学年主任 井口 哲朗

9月13～15日の3日間、3年生は北陸方面へ修学旅行に行って参りました。生徒が考えた修学旅行スローガンは『思い出 仲間・絆・いざ金沢へ』でした。仲間たちと最高の思い出を作りたいという願いが込められたものでした。

学習目標としては、主体的でマナーの良い行動を目指す、企業見学等で社会人としての働き方や仕事に対する心構えを学ぶ、というものでした。往路は北陸新幹線など公共交通機関を利用しましたが、集団行動や乗車マナーも良く、2年次の宿泊学習の経験を生かされたように思います。企業見学では、日本三大銘菓の一つと言われる『森八』で工場見学をさせていただきました。仕事に向かう上で大切にしていることや体調管理法についてなど、約半年後に社会人になる生徒たちにとって大変有意義な学びができました。

その他訪問先としては、金沢では兼六園や金沢21世紀美術館、九谷焼体験等、富山では2日目の宿泊・雨晴温泉磯はなび等に行って参りました。特に2日目の雨晴温泉では、夕食にみんなで宴会料理をいただいたり、露天風呂に入ったりと大変思い出深いものとなりました。新型コロナウイルス感染症の影響があり県外への旅行は4年振りでしたが、事前学習から当日まで、仲間と協力しての学習や体験活動と、たくさんの学びがありました。

この経験を今後生かして行ってほしいと思います。ありがとうございました。



前期学校評価の報告

10月中旬に、保護者の皆様から前期の学校評価アンケートに答えていただきました。以下、アンケート結果を報告します。すべての評価項目において、「そう思う」「おおむねそう思う」の肯定的な評価を多くいただきました。一方で改善を求めめるご意見もいただきました。ご記入いただいたご意見はすべて掲載させていただきました。職業(技能)の参観など改善できることはすぐにでも取り入れさせていただき、後期も生徒、保護者、地域の皆様の期待に応えられますよう、一層努力して参ります。ご協力ありがとうございました。

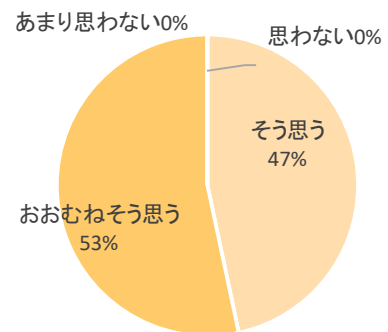
(1) 教育課程について

学校は、地域資源を生かし、地域社会での体験的・実践的な学習や生徒の将来に必要な力を身につけるための学習を実施し、また、その充実を図っていると感じますか？

【ご意見】

- ・我が子は体験数が多い方だと思うが、他の子供さんはバスや電車に乗ったことがあまりないという方も聞いたことがある。
- ・なかなか家庭では経験しにくい社会に出た時に出会いそうな場面を設定して経験させていただいていると思います。
- ・エコ活動を通しての学習を進めてみてはいかがでしょうか。
- ・校外学習などでは、市内のいろいろな所へ行き、体験させていただいたり、家庭でもまだ連れて行ったことのない場所も行かせてもらい、またなかなか乗ることのないバスに乗る体験もあり、今後に生きてくることと思ひ、感謝しています。
- ・現場実習を通して、地域とのつながりが行えていると感じる。

(1) 教育課程



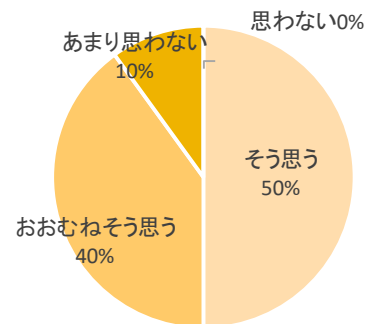
(2) 学習指導について

生徒は、授業を通して、将来の夢や目標をもって取り組もうとする意欲を高め、将来の職業生活に必要な基本的な知識や技能、態度を身に付けていると感じますか？

【ご意見】

- ・せっかく校舎が広いのもっとできることがあると思う。そのためには、設備も必要になるが、外部から講師をお願いするのも手段のひとつと思う。
- ・3年間の成長は、丁寧に物を扱う、地道にこつこつする作業をまかせてもらえるようになった等、日々の積み重ねのご指導を実感しております。
- ・将来に向けてがんばっている様子が本人との会話(学校のことを話した時に)の中に見えてきます。感謝しています。
- ・そうなるように指導していただいていると思いますが、本人の意識がまだ追いつかず時間がかかりそうです。

(2) 学習指導



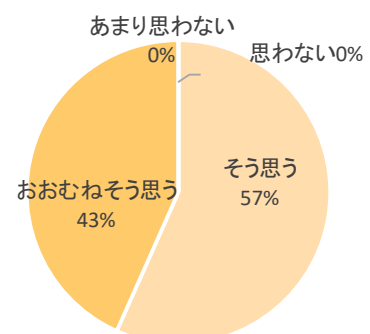
(3) 生徒指導

生徒は、学校生活を通して、人権意識を高め、人を思いやる気持ちやいじめを許さない態度が育っていると感じますか？

【ご意見】

- ・優しい子が多いと思います。下級生の面倒を見ている姿があり、とても良いと思いました。
- ・仲間に優しくできるところを認めていただけて「自分のイライラした悪い心が少しずつ良くなっている」と最近伝えてくれるようになりました。
- ・本人も小学校からいじめを経験したこともあり、色々な立場の方に対しての接し方も日々、育っていると思います。

(3) 生徒指導



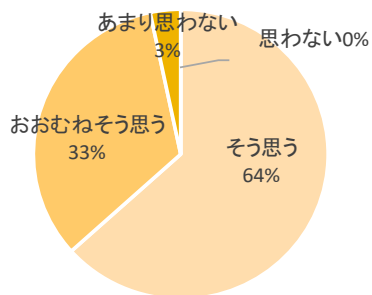
(4) 安心安全な学校づくり

学校は、学習環境を整え、生徒にとって安心・安全な学校づくりに努めていると感じますか？

【ご意見】

- ・学習環境という点で、教材も含めて考えれば購入する前に連絡してほしい本などあった。家にあるものと重複したものがあり、驚いた。
- ・生徒一人一人をよく見てくださっていると思っています。
- ・早く押しボタン信号がつくといいですね。
- ・学校は本当に事細かいところまで配慮してくれていて、この学校に通える(決めた)ことを本当に良かったと日々思っています。毎日、安心しておまかせできる学校だと心から思っています。

(4) 安心・安全な学校づくり



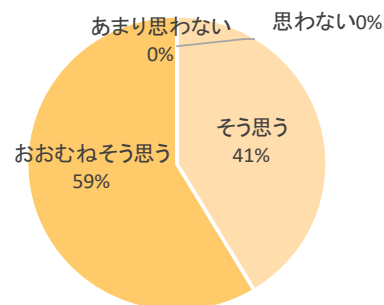
(5) 専門性の向上

学校は、生徒に必要な配慮を行うとともに、生徒が個性を十分発揮できる授業づくりに取り組んでいると感じますか？

【ご意見】

- ・もう少し可能性を広める何かができるのかと思っている。
- ・よりたくさんの分野で活動できるよう、職業技能班の種類が増えるといいなと思います。
- ・個々に応じて対応している様子が、参観の時にも見られ、本当にありがたいことだと思っています。

(5) 専門性の向上



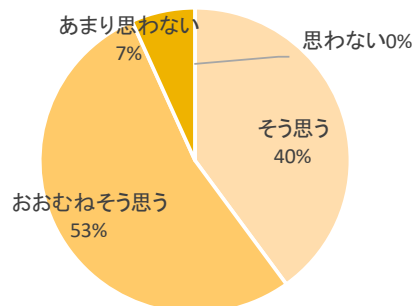
(6) 関係機関との連携

学校は、家庭や地域に向けて学校の取組や生徒の様子を発信し、家庭や福祉・労働等の関係機関との連携を図っていると感じますか？

【ご意見】

- ・配り物の内容を見ていると、学校でのこともよくわかりますし、お便りを見るのが楽しみでもあります。

(6) 関係機関との連携



(7) その他(お気付きの点など)

- ・学校のグラウンドは、活用しているのでしょうか？
- ・お世話になっております。毎日、登校する姿、帰宅する姿を見て、心の成長を感じているところです。このまま卒業して世の中に出て大丈夫なのかと考えさせられる部分もありますが、少しずつ大人になっていくんだと思っています。苦手な冬に向けて、これからできること、してあげられることを子供と考えていきたいです。
- ・職業技能の参観をする機会がなく、連絡帳や面談の際に様子を聞いているのですが、実際に見てみたいなあと思いました。
- ・障害年金のお話は大変ためになりました。定期的にあるとありがたいです。福祉や制度は自分から動かないと得られないことがほとんどですので、ありがたかったです。
- ・座学で将来、自動車免許をとるとしたらいくらくらいかかるか？スマホやインターネットの危険性等、学んできたことを実際に具体的に子供が伝えてくれて、理解を進める教育のカリキュラムが導入されてきたことを嬉しく思います。
- ・やまゆり祭でソーラン節を全員のパフォーマンスとして一人一人が主人公でかっこよく、個性豊かに決めてくれたら！と思います。
- ・保護者参加の学校行事は土曜に行くことがありますが、仕事上、他の従業員の方を優先的に休ませなくてはいけないので、土曜の午前は親子での参加は非常に難しいです。午後開催も検討してほしいです。
- ・日々の学校生活において、本当に細やかな配慮をしていただき、心より感謝しております。川西高等特別支援学校という場所があり、通えることができ、本当に良かったと思います。ありがとうございます。
- ・いつも学校での様子を教えていただきありがとうございます。本人の思いに寄り添いつつ指導していただきありがたく思っています。